

令和7年 南砺市議会定例会

令和8年1月会議における
市長提案理由の説明要旨

令和8年1月9日

提案理由の説明

(令和8年1月会議)

はじめに

令和8年に入り、初めての会議となります。今回、緊急にご審議いただきたい事案が生じ、1月会議を開会いただきましたところ、議員各位には何かとご多忙の折にもかかわらずご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

はじめに、最近の諸情勢等について申し上げます。

能登半島地震から2年となりました。年始には報道各社においても被災地の現状を伝える内容が多くあり、復旧が進む中にも、被災した方の生活やインフラの状況からは、まだまだ傷跡が深く残っていることを痛感いたしました。

先日も鳥取・島根で震度5強の地震が発生しておりますが、市として改めて災害は季節や時間を問わず発生し得るものであることを再認識し、普段からの備えを整えるとともに、能登半島地震や、相次ぐ豪雨災害などによる被害の復旧に引き続き力を注いでまいります。

さて、この冬はこれまでのところ、比較的雪が少ない冬となっております。日頃の生活には有難い面もありますが、ミラノ・コルティナ冬季オリンピックの開幕を控え、盛り上がりが期待されるウインターポーツの分野に関して見ますと、市内スキー場における入込客数が昨年同時期と比べ、大幅に減少したところがあるなど、マイナスの影響も出ております。

来月末には、フリースタイルスキーワールドカップ富山なんと大会の

開催を控えていることからも、今後の適度な降雪に期待したいと考えております。

昨年12月19日には、市内における国内最大級のデータセンター誘致構想について記者発表を行いました。その後の経済界からの反応も大きく、手ごたえを感じているところです。議会の皆様のご理解を頂き、現在、用地の売買等必要な手続きを進めているところです。

今月19日から21日にかけてハワイで開催される PTC (Pacific Telecommunications Council 太平洋電気通信協議会) には、ギガストリーム富山の関係者とともに出席し、整備企業の誘致に向けて効果的なトップセールスとなるよう努めてまいります。

このチャレンジが今後、市内経済に広く波及効果をもたらし、新たなビジネスの誕生や、市に対する若い世代からの注目にもつながっていくことを願っております。

それでは、提出いたしました議案につきまして、提案理由をご説明申し上げます。

令和7年度補正予算

議案第1号は、令和7年度南砺市一般会計補正予算（第7号）を調整し、議会の議決を求めるものです。

今回は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業について、昨年12月会議における追加補正に引き続き計上するほか、国・県等の補助内示に伴う事業、災害復旧事業、事業の中間調整及び精査に係る事業、並びに施設・設備の緊急修繕事業に係る予算を計上しております。今回計上した主な事業につきましてご説明いたします。

最初に物価高騰対応に係る事業に関し申し述べます。まず、12月会議での追加補正で計上した子ども1人あたり2万円の子育て応援手当について、市独自に1万円を上乗せして支給する事業に、5,620万円を計上しております。

子育て支援としては、このほか、市内小中義務教育学校における本年3月分の給食費を市が全額負担する事業に、1,561万2千円を計上しております。

農業者支援としては、次期作に係る農業生産資材の価格上昇分に対し一部を補助するものとして、4,049万4千円を計上しております。

また、生活者の負担軽減や、消費喚起による市内事業者の支援を図るべく、プレミアム率30%を付与したデジタルプレミアム商品券を発行する事業として、1億430万円を計上しております。

さらに、医療分野では、入院機能を有する民間医療機関に対する支援として230万円を、福祉分野では、在宅要介護高齢者福祉金支給事業、心身障害者福祉金支給事業、低所得世帯支援給付金給付事業に計8,568万7千円を計上しました。

次に、国・県の補助内示に伴う事業につきましては、道路改良及び河川改修事業に2億1,000万円を計上し、事業の進捗を図ります。

災害復旧事業につきましては、昨年8月及び9月に発生した豪雨で被災した農業用施設等に対し、国の災害査定により国庫補助事業として認められたことを受け、2億8,060万円を計上しております。

事業の中間調整及び精査に係るものとしては、データセンター用地及びその候補地につき、境界や面積の確定、詳細な地形図を作成するための委託料として5,086万4千円などを計上しております。

施設等の緊急修繕に係る事業では、消融雪装置に関し、不具合が確認

された井戸の調査や消雪ポンプの更新工事を行うものとして866万8千円などを計上しております。

以上のことから、今回の補正予算総額は8億5,920万7千円となり、この結果、令和7年度一般会計予算の累計額は、397億1,280万4千円となります。

これら補正予算の財源は、国・県支出金、市債その他の特定財源を充て、なおも不足する一般財源は、前年度繰越金を充当して対応いたします。併せて、繰越明許費補正及び地方債補正を上程しております。

以上、本会議に提出した議案について提案理由を説明いたしましたが、慎重ご審議の上、適切な議決を賜りますようお願い申し上げます。